

池袋キャンパス AV 機器サポート

1. 概要

機器貸し出しについては8号館メディアセンター、5号館講師控室および12号館講師控室のAV機器貸出帳及び貸し出し予約システムのデータベースより集計した。

サポートについては貸し出し予約システムのデータベース、サポート記録台帳に加え、ヘルプデスクのITILのインシデント管理を照合して集計した。

また、システムの利用状況は統合管理システム（FOMS）から集計し、ダビングについては管理台帳から集計した。

2018年度は前年度に比べて、機器貸し出しは減少し、サポートは増加したが、内容については大きく変わりはなかった。

業務としては新たに動画コンテンツ制作を開始した。

2. 利用状況

(1). AV 機器貸し出し状況

貸し出し数の合計は約2,500件で、前年度に比べ300件以上減少した。中でもノートPCが150件以上、ビデオカメラが40件以上、ワイヤレスマウスが40件未満減少した。ノートPCに関しては前々年度からは350件以上の減少となった。

月別では5・2・3月の3か月以外はすべての月で減少した。特に授業開始期間等で通常需要の増える4・6・9・10・12月は60件以上の減少だった。

最も貸し出しが多かったのは順に6月、7月、11月でノートPC・ビデオカメラが共通で多かったほか、6・7月はMacアダプタが、6月はワイヤレスマウス、7月はポータブルマイクアンプがいずれも年間で最も貸し出された。

機器別では多い順にノートPC・ビデオカメラ・ワイヤレスマウス・Macアダプタ・プロジェクター・ポータブルマイクアンプ、ICレコーダーとなった。1～9位までは前年度と同じかほとんどが前年度より減少している中で、プロジェクターとスクリーンは増加した。部署内での会議の利用が増加しているものとみられる。

2018年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月	合計	2017年度	2016年度	前年差	前年比
ノートPC	41	45	73	71	32	32	47	70	57	71	67	50	615	769	967	▲ 154	80.0%
Mac	3	9	17	20	1	1	4	3	2	4	0	1	62	68	116	▲ 6	91.2%
Macアダプタ	6	17	38	28	4	15	16	18	23	24	7	9	199	209	193	▲ 10	95.2%
HDMI変換器	1	0	1	2	1	0	0	2	0	1	1	0	8	13	22	▲ 5	61.5%
ワイヤレスマウス	39	35	47	34	18	23	32	24	38	36	37	18	342	379	366	▲ 37	90.2%
PC用スピーカー	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	6	▲ 4	20.0%
Webカメラ	1	4	11	0	2	1	3	5	0	4	3	2	35	32	28	3	109.4%
プロジェクター	10	15	18	16	11	8	19	25	14	12	17	16	171	163	272	8	104.9%
スクリーン	1	3	1	3	3	0	6	18	2	2	3	7	48	34	74	14	141.2%
HDDカメラ(三脚)	40	53	80	60	17	15	57	56	56	43	17	28	482	525	558	▲ 43	91.8%
SDカード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0.0%
IC REC	7	8	16	19	3	4	25	13	13	5	7	7	120	125	199	▲ 5	96.0%
デジタルカメラ	5	1	4	6	2	1	1	5	5	4	1	2	32	39	57	▲ 7	82.1%
ブルーレイプレーヤー	0	2	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	7	3	6	4	233.3%
DVDプレーヤー	2	3	3	2	0	1	2	4	3	1	0	0	19	33	22	▲ 14	57.6%
VHSデッキ	1	4	3	2	0	0	1	6	3	2	0	0	21	15	53	6	140.0%
CDデッキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	▲ 1	0.0%
ポータブルマイクアンプ	7	13	19	20	1	2	13	12	12	14	7	12	125	143	144	▲ 18	87.4%
パウンドリマイク	1	4	8	1	3	2	5	9	1	5	4	3	45	50	33	▲ 5	90.0%
ワイヤレスマイク	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0.0%
オーディオキャプチャ	1	4	8	1	3	1	3	5	0	3	3	1	32	31	25	1	103.2%
TV会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	7	▲ 1	50.0%
Mediasite	4	12	10	5	7	0	9	5	0	0	1	1	50	68	62	▲ 18	73.5%
レーザーポインタ	3	6	7	7	0	1	1	1	2	3	1	0	29	45	59	▲ 16	64.4%
その他	11	3	10	10	3	3	4	5	10	13	1	1	63	70	3	▲ 7	90.0%
貸出総数	184	242	377	309	111	110	248	287	242	247	177	159	2,509	2,822	3,742	▲ 313	88.9%
2017年度	258	227	496	320	127	190	313	316	320	259	109	145	2,822	3,742	3,299		
前年差	▲ 74	15	▲ 119	▲ 11	▲ 16	▲ 80	▲ 65	▲ 29	▲ 78	▲ 12	68	14	▲ 313	▲ 920	443		
前年比	71.3%	106.6%	76.0%	96.6%	87.4%	57.9%	79.2%	90.8%	75.6%	95.4%	162.4%	109.7%	88.9%	75.4%	113.4%		
営業日	25	24	25	26	15	21	27	27	18	22	25	26	281				
授業日	17	24	25	16	0	9	25	18	18	14	0	0	166				
1日当たり	7.4	10.1	15.1	11.9	7.4	5.2	9.2	10.6	13.4	11.2	7.1	6.1	9.6				

表 1 : AV 機器貸出数 (月別・機器別)

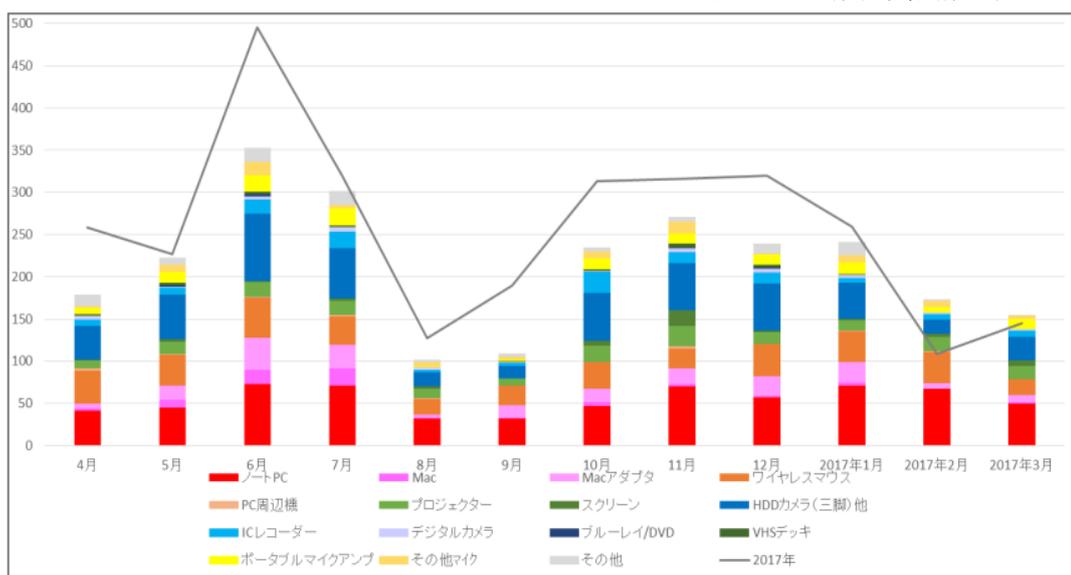


図 1 : AV 機器貸出数 (月別・機器別)

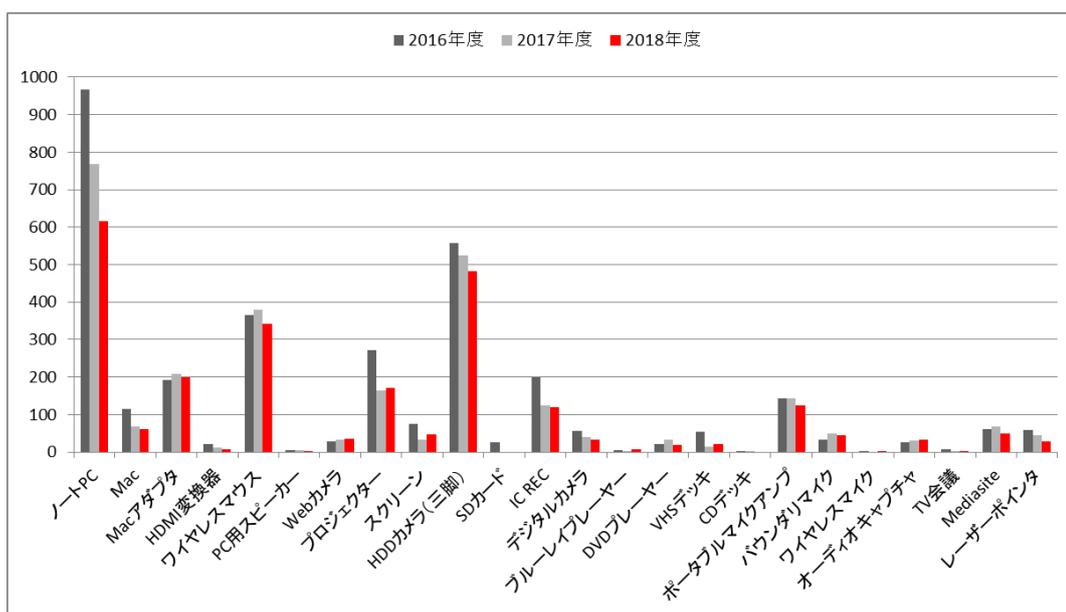


図2：AV機器貸出数(機器別)

2018年度			2017年度			2016年度		
1	ノートPC	615	1	ノートPC	769	1	ノートPC	967
2	ビデオカメラ(三脚)	482	2	ビデオカメラ(三脚)	525	2	ビデオカメラ(三脚)	558
3	ワイヤレスマウス	342	3	ワイヤレスマウス	379	3	ワイヤレスマウス	366
4	Macアダプタ	199	4	Macアダプタ	209	4	プロジェクター	272
5	プロジェクター	171	5	プロジェクター	163	5	IC REC	199
6	ポータブルマイクアンプ	125	6	ポータブルマイクアンプ	143	6	Macアダプタ	193
7	IC REC	120	7	IC REC	125	7	ポータブルマイクアンプ	144
8	Mac	62	8	Mac	68	8	Mac	116
9	Mediasite	50	9	Mediasite	68	9	スクリーン	74
10	スクリーン	48	10	バウンダリマイク	50	10	Mediasite	62
11	バウンダリマイク	45	11	レーザーポインタ	45	11	レーザーポインタ	59
12	Webカメラ	35	12	デジタルカメラ	39	12	デジタルカメラ	57
13	デジタルカメラ	32	13	スクリーン	34	13	VHSデッキ	53
14	オーディオキャプチャ	32	14	DVDプレーヤー	33	14	バウンダリマイク	33
15	レーザーポインタ	29	15	Webカメラ	32	15	Webカメラ	28
16	VHSデッキ	21	16	オーディオキャプチャ	31	16	SDカード	26
17	DVDプレーヤー	19	17	VHSデッキ	15	17	オーディオキャプチャ	25
18	HDMI変換器	8	18	HDMI変換器	13	18	HDMI変換器	22
19	ブルーレイプレーヤー	7	19	PC用スピーカー	5	19	DVDプレーヤー	22
20	ワイヤレスマイク	2	20	ブルーレイプレーヤー	3	20	TV会議	7
21	PC用スピーカー	1	21	TV会議	2	21	ブルーレイプレーヤー	6
22	TV会議	1	22	CDデッキ	1	22	PC用スピーカー	6
23	CDデッキ	0	23	SDカード	0	23	ワイヤレスマイク	2
24	SDカード	0	24	ワイヤレスマイク	0	24	CDデッキ	2
25	その他	63	25	その他	70	25	その他	3

表2：AV機器貸出上位順

(2). サポート状況

① 総合

全体では約 2,500 件で、前年度より約 90 件の増加となった。

内容別では設置及び使用説明と機器トラブルが各 45 件以上で全体の増加の要因となった。

機器別ではプロジェクターが 482 件で最も多く、次いでビデオカメラの 356 件、PC と続く。また、UD トークのサポートが年間を通じてあったため、音響とワイヤレスマイク (800MHz) のサポートも増加した。

	設置&使用説明	操作ミス	機器トラブル	合計
2016年	1,812	224	695	2,731
2017年	1,447	192	727	2,366
2018年	1,495	187	773	2,455
前年比較	48	▲ 5	46	89
前年比	103.3%	97.4%	106.3%	103.8%

表 3 : サポート状況 3 期比較

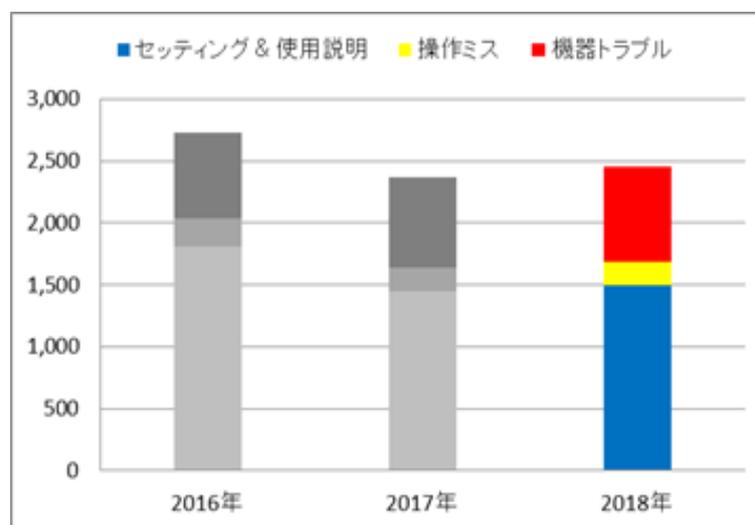


図 3 : サポート状況 3 期比較

	中継録画	Media site	遠隔講義	TV会議	web会議	skype	配信	同時通訳	録音録画	ビデオカメラ	ICレコーダー	WL800	WLデジタル	WL赤外線	有線マイク	MAMP	その他のマイク	UDトーク	常設PC	貸出PC	持込PC	Mac	PC周辺機器	プロジェクター	ブルーレイ/DVD	DVD	Marantz	VHS	OHC	電子ボード	CDラジカセ/デッキ	卓上モニター	ケーブル類	スクリーン	タッチパネル	WPU	スキャナ	システム全般	音響全般	操作卓	簡易操作卓	AVラック	大型モニター	その他の設備タイプ	その他
2016年	173	125	0	98	0	38	62	9	0	496	23	55	27	44	92	47	0	0	461	195	137	65	32	497	148	43	10	41	67	7	41	0	109	0	28	0	8	0	46	130	18	91	36	9	240
2017年	139	89	0	80	0	48	83	9	0	372	33	68	6	10	48	53	14	0	435	132	144	50	28	395	154	37	10	44	62	7	55	16	121	0	20	10	21	32	48	101	17	50	42	25	147
2018年	137	60	33	81	4	35	79	31	117	356	31	112	3	13	63	143	50	124	349	233	191	72	54	482	175	8	5	38	60	14	44	46	100	24	36	25	13	41	58	82	11	41	37	8	169
前年差	▲2	▲29	33	1	4	▲13	▲4	22	117	▲16	▲2	44	▲3	3	15	90	36	124	▲86	101	47	22	26	87	21	▲29	▲5	▲6	▲2	7	▲11	30	▲21	24	16	15	▲8	9	10	▲19	▲6	▲9	▲5	▲17	22

表4：サポート状況3期比較(機器別)

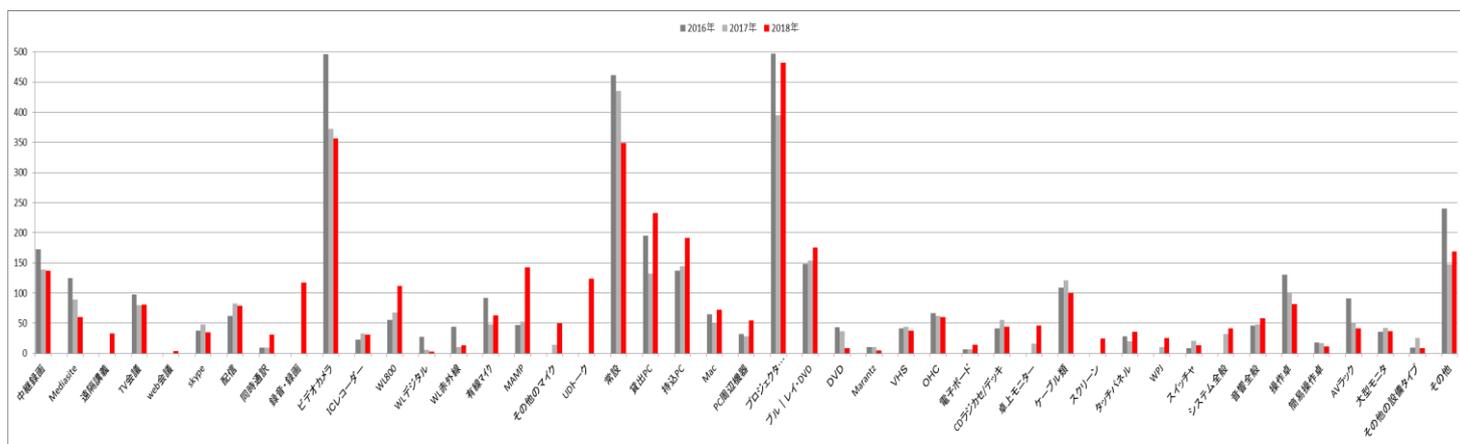


図4：サポート状況3期比較(機器別)

② 月別

4・9・3月で減少したほかは、全ての月で増加した。特に7・8・11月は30件以上の伸びとなった。

5月が最も多く、次いで10、6月と続き、例年最も多くなる4月は4位だった。他が4月を上回った主な要因は、遠隔講義やTV会議の設置サポートが多かった月が上位にきたものと考えられる。

使用説明が最も多かったのは順に4・5・9・10月、設置は6・5・10月、操作ミスは4・5・10・11月、機器トラブルが7・5・6・11・10月となった。いずれの項目でも5・10月はサポートが多かったことが伺える。

授業期間の1日当たりのサポート数の平均は6.7～12.7件だった。

月	営業日	授業日	使用説明	設置	操作ミス	PC操作ミス	機器トラブル	月合計	1日当たりのサポート数	2016年	2017年	前年差
4月	25	17	46	119	33	0	73	271	10.8	370	329	▲ 58
5月	24	24	26	157	33	1	88	305	12.7	288	286	19
6月	25	25	4	196	2	7	84	293	11.7	300	274	19
7月	26	16	14	129	20	0	99	262	10.1	261	221	41
8月	15	0	6	57	4	0	38	105	7.0	106	74	31
9月	21	9	24	56	12	0	57	149	7.1	248	169	▲ 20
10月	27	25	24	157	30	2	81	294	10.9	298	276	18
11月	27	18	9	142	25	2	84	262	9.7	324	232	30
12月	18	18	10	96	9	0	43	158	8.8	223	156	2
1月	22	14	7	91	9	0	40	147	6.7	173	145	2
2月	25	0	3	66	4	0	35	108	4.3	95	91	17
3月	26	0	6	50	6	0	39	101	3.9	98	105	▲ 4
合計	281	166	179	1,316	187	12	761	2,455	8.7	2,731	2,366	89
前年度	282	169	250	1,197	163	29	727	2,366	8.4			
前年差	▲ 1	▲ 3	▲ 71	119	24	▲ 17	34	89	0.3			

表5：サポート数(月別)

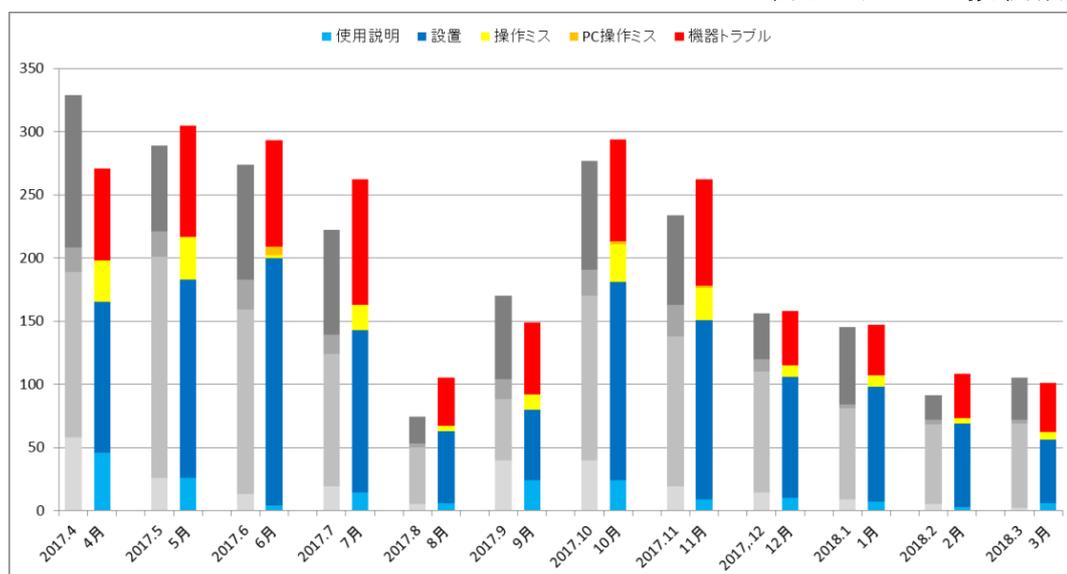


図5：サポート数(月別)

5・6・7・9・1・2月の6か月（主に前期）は授業サポートは減少し、授業外サポートが増加した。その反対に8・10・11・12・3月の5か月（主に後期）は授業が増えて、授業外が減少した。4月は授業、授業外ともに減少し、例年と反対の傾向であった。

4～9月の前期計が1,385件、10～3月の後期計が1,070件で、前期が後期を約300件上回った。そのうちわけは授業が約200件、授業外が100件であった。

1日当たりのサポート数は前年度が4.0～13.2件、2018年度は3.9～12.7件であったものの、全体では前年度を上回った。

月	授業			授業外			1日当たりのサポート数		
	2018年	2017年	前年差	2018年	2017年	前年差	2018年	2017年	前年差
4月	186	238	▲ 52	85	91	▲ 6	10.8	13.2	▲ 2.3
5月	191	206	▲ 15	114	80	34	12.7	10.6	2.1
6月	129	163	▲ 34	164	111	53	11.7	10.5	1.2
7月	105	108	▲ 3	157	113	44	10.1	8.5	1.6
8月	3	3	0	102	71	31	7.0	4.9	2.1
9月	71	113	▲ 42	78	56	22	7.1	7.7	▲ 0.6
10月	188	153	35	106	123	▲ 17	10.9	10.2	0.7
11月	137	105	32	125	127	▲ 2	9.7	9.3	0.4
12月	81	72	9	77	84	▲ 7	8.8	8.2	0.6
1月	67	70	▲ 3	80	75	5	6.7	6.9	▲ 0.2
2月	2	3	▲ 1	106	88	18	4.3	4.0	0.4
3月	2	0	2	99	105	▲ 6	3.9	4.0	▲ 0.2
合計	1,162	1,234	▲ 72	1,293	1,124	169	8.7	8.4	0.4

表 6 : サポート数(授業・授業外別)

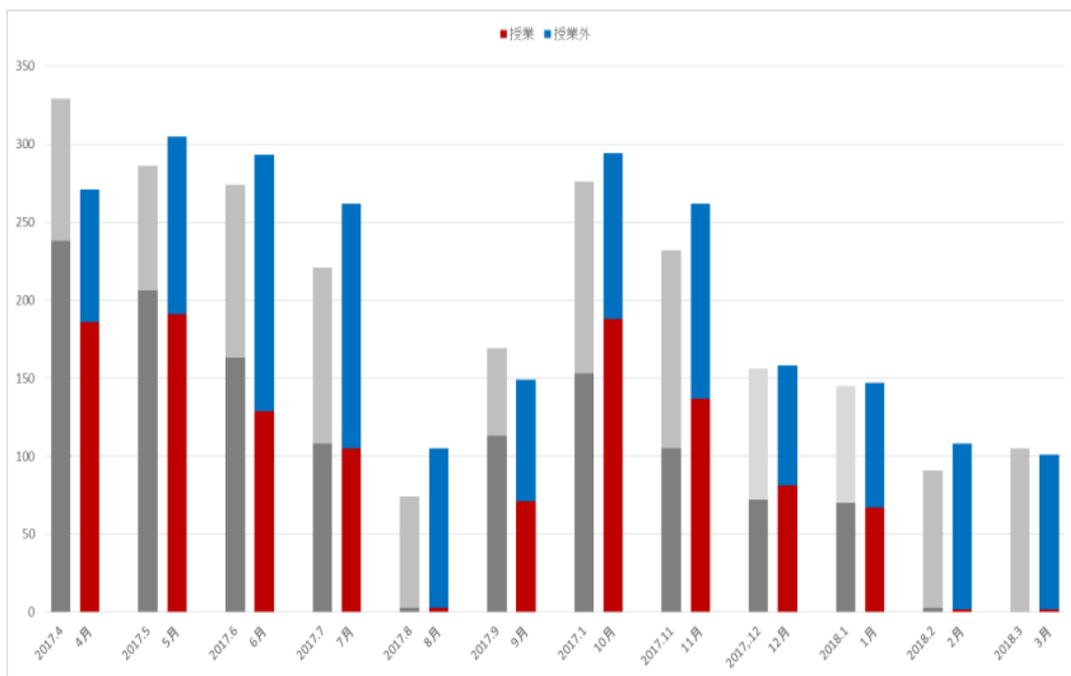


図 6 : サポート数(授業・授業外別)

	授業		授業外		合計	
	2018年	2017年	2018年	2017年	2018年	2017年
前期(4~9月)	685	831	700	522	1,385	1,353
後期(10~3月)	477	403	593	602	1,070	1,005
前期-後期	208	428	107	▲ 80	315	348
合計	1,162	1,234	1,293	1,124	2,455	2,358

表 7 : サポート数(半期ごと)

③ AV タイプ別

AV タイプ別では、傾向は例年通りで操作卓が 870 件と最も多く、その他の 641 件、AV ラックの 510 件と続く。その他とは会議室の AV ラック等を指すが、TV 会議システムの接続依頼が増えたため、前年度より 100 件と最も増加した。一方 PC 教室のサポートは全体で最も減少した。

内容別ではどの項目でも操作卓が最も多いほかは、使用説明と設置では 2 番目がその他タイプ、操作ミスと機器トラブルでは AV ラックとなった。

		操作卓	簡易操作卓	AVラック	大型モニタ	PC	その他
使用説明	2018年	68	30	23	6	16	41
	2017年	104	29	45	17	31	24
	2016年	136	32	96	11	23	26
	前年差	▲ 36	1	▲ 22	▲ 11	▲ 15	17
設置	2018年	498	71	209	45	16	477
	2017年	481	55	143	63	45	410
	2016年	591	90	186	69	56	496
	前年差	17	16	66	▲ 18	▲ 29	67
ミス	2018年	72	17	51	23	13	23
	2017年	51	18	66	26	14	17
	2016年	84	14	72	17	12	25
	前年差	21	▲ 1	▲ 15	▲ 3	▲ 1	6
トラブル	2018年	232	107	227	65	25	105
	2017年	235	89	224	44	45	90
	2016年	252	92	222	45	21	63
	前年差	▲ 3	18	3	21	▲ 20	15
合計	2018年	870	225	510	139	70	641
	2017年	871	191	478	150	135	541
	2016年	1063	228	576	142	112	610
	前年差	▲ 1	34	32	▲ 11	▲ 65	100

表 8 : AV タイプ別サポート 3 期比較

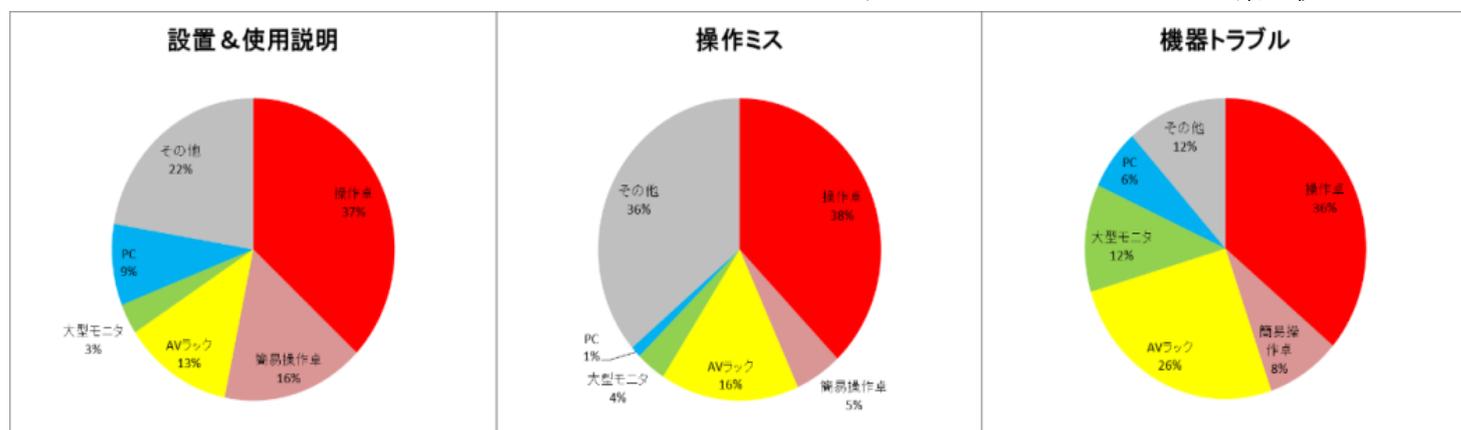


図 7 : 内容別 AV タイプ割合

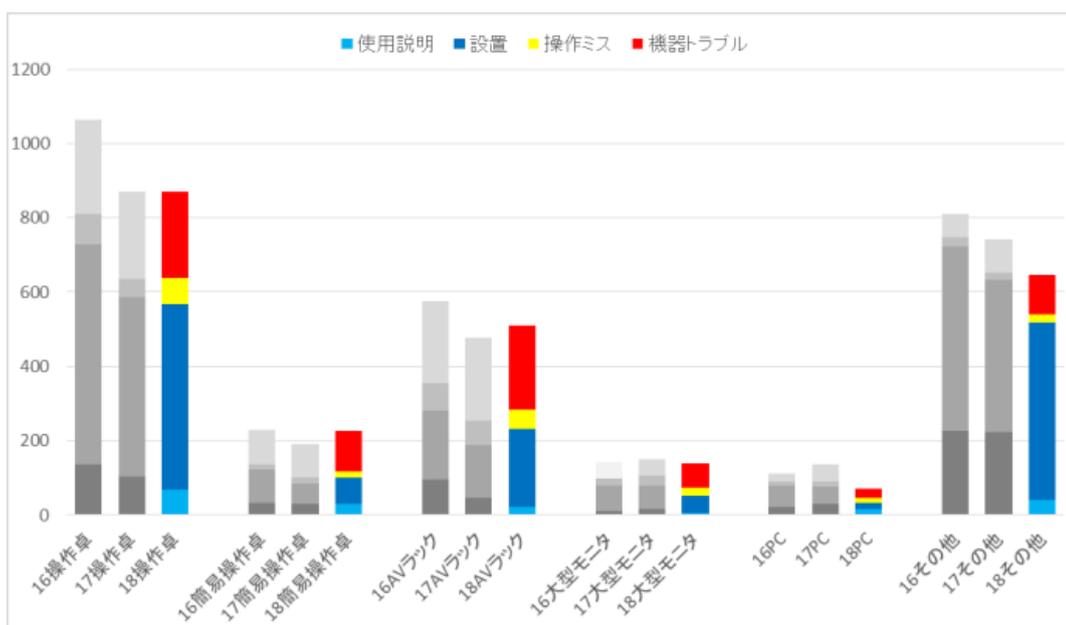


図8：AVタイプ別サポート3期比較

④ 使用説明及び設置

多かった順にビデオカメラ、プロジェクター、常設PC、貸出及び持込PC、中継録画となる。HDMI接続のPCや、MacBookをはじめとしたApple社製の機器の持ち込みで、持込PC等の接続サポートが増えた。遠隔講義を含む配信は前年度より27件の増加となった一方でMediasite収録が減少した。2018年度からしょうがい支援室の依頼で始まったUDトークのサポートのため、ポータブルマイクアンプをはじめ、マイク類のサポートが増えた。会議室のプロジェクター設置依頼が増えたため、プロジェクターのサポートも増えた。

使用説明 設置	中継 録画	Medi site	遠隔 講義	TV会 議	web会 議	skype	配信	同時 通訳	録音 録画	ビデオ カメラ	ICレ コー ダー	WL80 0	WLテ ジタル	WL赤 外線	有線 マイク	MAMP	その 他の マイク	UD トーク	常設 PC	貸出 PC	持込 PC	Mac	PC用 辺機器	プロ ジェク ター	ブルー レイ DVD	DVD	Maran tz	VHS	OHC	電子 ボード	CDラ ジカセ /テッキ	卓上 モニター	ケーブル 類	スク リーン	タッチ パネル	WPU	スリッ チャ	システム 全般	音響 全般	操作 卓	簡易 操作 卓	AVラッ ク	大型 モニタ	その 他の 設備 タイプ	その 他
2016年	173	125	82	38	62	9	495	23	48	29	6	74	42				236	183	84	48	19	357	93	28	8	33	31	3	32		7	0		8			100	14	65	14	7	99			
2017年	139	87	62	0	48	83	9	371	31	29	2	2	33	51	13		251	119	89	32	22	271	76	28	8	36	31	3	39	2	9		1	0	0	0	7	73	16	29	19	16	91		
2018年	137	60	31	59	4	35	79	31	115	353	30	84	2	8	43	135	43	119	215	188	131	42	46	349	82	3	4	19	21	6	34	9	8	10	1	0	0	0	12	45	7	17	5	5	107
前年比較	▲2	▲27	▲31	▲3	▲4	▲13	▲4	▲22	▲115	▲18	▲1	▲55	0	▲6	▲10	▲84	▲30	▲119	▲36	▲69	▲42	▲10	▲24	▲78	▲6	▲25	▲4	▲17	▲10	▲3	▲5	▲7	▲1	▲10	0	0	0	▲5	▲28	▲9	▲12	▲14	▲11	▲16	

表9：使用説明および設置数3期比較

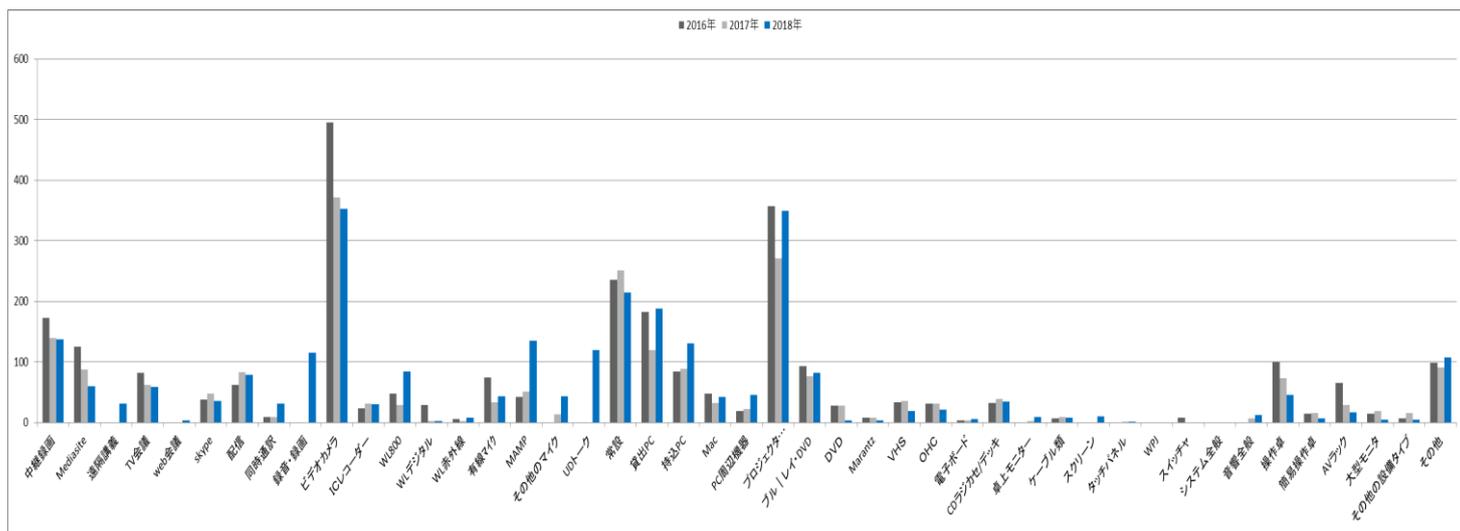


図9：使用説明および設置数3期比較

⑤ 操作ミス

全体的に増加したが、常設PCが夏に更新されて使い勝手が良くなったため、操作ミスは24件の減少となった。

操作ミス	中継装置	Mediasite	遠隔研修機	TV会議	web会議	skype	配信	同時通訳	録音・録画	ビデオカメラ	ICレコーダー	WL800	WLデジタル	WL赤外線	有線マイク	MAMP	その他のマイク	UDトーン	常設PC	貸出PC	持込PC	Mac	PC周辺機器	プロジェクター	ブルーレイ・DVD	DVD	Marantz	VHS	OHC	電子ボード	CDラジカセ/デジキ	卓上モニター	ケーブル類	スクリーン	タッチパネル	WPU	スイッチャ	システム全般	音響全般	操作卓	簡易操作卓	AVアンプ	大型モニタ	その他の設備タイプ	その他
2016年	0	0	6	0	0	0	0	0	1	0	4	4	1	2	1	0	0	81	4	24	6	3	48	15	8	1	2	5	0	5	2	1	3	17	2	12	10	0	18						
2017年	0	0	5	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	3	0	0	64	6	25	5	0	27	18	4	0	0	7	1	7	1	2	1	0	3	2	4	14	0	7	7	4	4			
2018年	0	0	0	5	0	0	0	0	0	2	1	7	0	2	7	2	1	0	40	18	24	9	2	21	18	3	0	3	1	1	1	12	3	0	1	0	0	2	8	15	0	7	11	0	4
前年比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲1	▲6	▲1	2	4	2	1	0	▲24	▲12	▲1	4	2	▲6	▲1	0	▲3	▲6	▲6	▲11	1	0	0	0	▲3	0	4	1	0	0	4	▲4	0		

表10：操作ミス3期比較

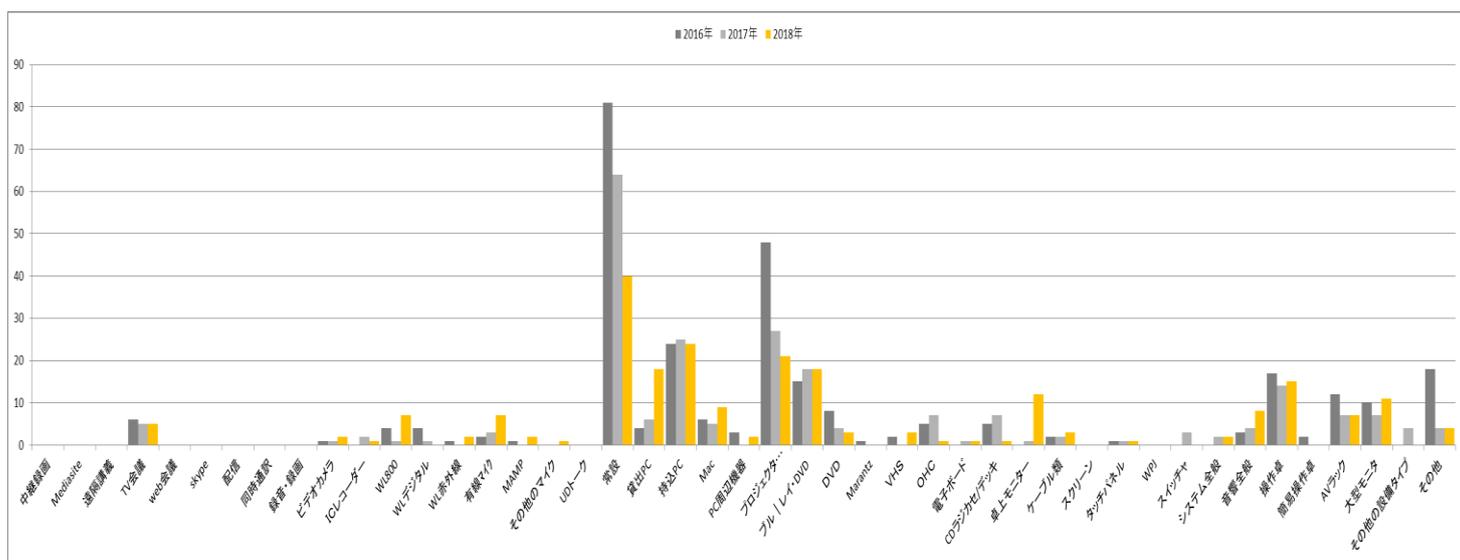


図10：操作ミス3期比較

⑥ 機器トラブル

機器トラブルは前年に引き続き増加となった。

リセットで復元、または再現しない事例が 35%と最も多く、次いで断線や破損が多い傾向は前年度と同じであった。断線や破損が減少したほかは増加した。

機器別ではプロジェクター、常設 PC、ケーブル類、ブルーレイの順になっている。

更に内容別では故障はプロジェクター、調整でなおるのはプロジェクター、常設 PC、電源は OHC と WatchPJ、再現しないのはプロジェクター、常設 PC、ブルーレイがそれぞれ上位となった。

	機器故障	調整で治る	電源抜け 電池切れ	断線・破損	再現なし リセットで復元	PC・その他	合計
2016年	85	91	84	119	268	48	695
2017年	72	78	62	159	249	99	719
2018年	84	106	91	131	256	91	759
前年比較	12	28	29	▲ 28	7	▲ 8	40
前年比	116.7%	135.9%	146.8%	82.4%	102.8%	91.9%	105.6%

表 11：機器トラブル 3 期比較(内容別)

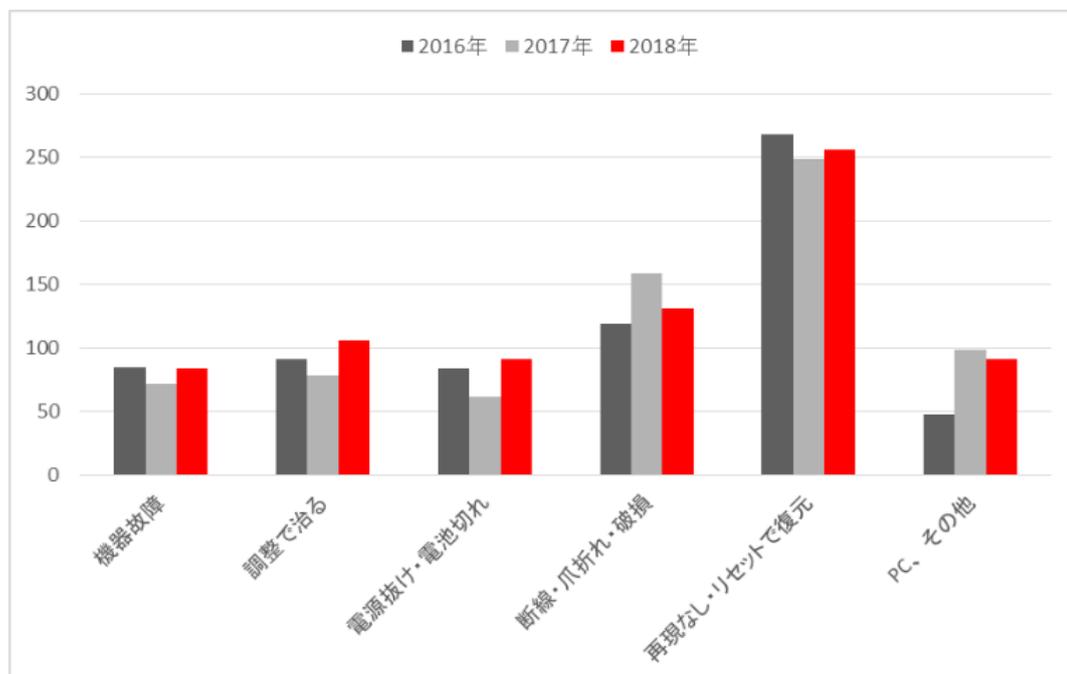


図 11：機器トラブル 3 期比較(内容別)

	Media site	TV会議	WL800	WLデジタル	WL赤外線	有線マイク	MAMP	その他のマイク	常設	貸出PC	持込PC	Mac	PC周辺機器	プロジェクター	ブルーレイ	DVD	Marantz	VHS	OHC	電子ボード	CDラジカセ/デッキ	卓上モニター	ケーブル類	タッチパネル	WPJ	スイッチャ	システム全般	音響全般	操作卓	簡易操作卓	AVラック	大型モニター	その他の設備タイプ	その他
2016年	0	10	3	20	11	16	4	0	144	8	29	11	10	92	40	7	1	6	31	4	4	0	100	27	0	0	0	43	13	2	14	12	2	123
2017年	2	13	38	4	7	12	2	1	120	7	30	13	6	97	60	5	2	8	24	3	9	13	110	18	10	18	30	37	14	1	14	16	5	52
2018年	0	17	21	1	3	13	6	6	94	27	36	21	6	112	75	2	1	16	38	7	9	25	89	34	25	13	39	38	22	4	17	21	3	77
前年比較	-2	4	-17	-3	-4	1	4	5	-26	20	6	8	0	15	15	-3	-1	8	14	4	0	12	-21	16	15	-5	9	1	8	3	3	5	-2	25

表 12：機器トラブル3期比較(機器別)

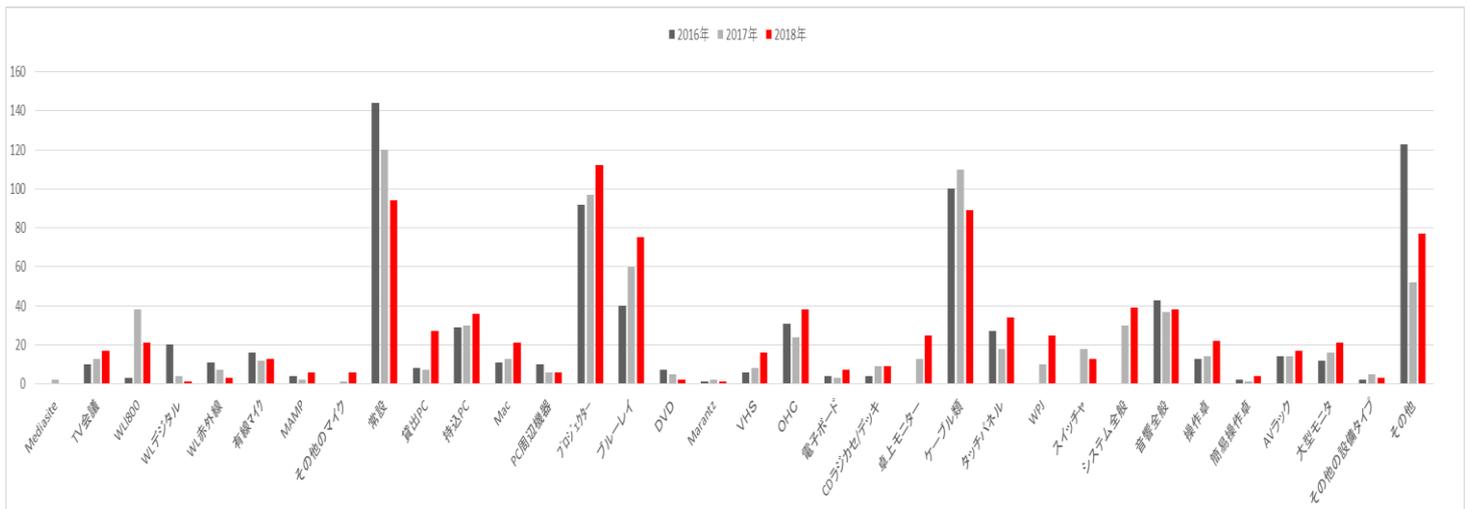


図 12：機器トラブル3期比較(機器別)

トラブル(機器)	WL800	WLデジタル	WL赤外線	有線マイク	MAMP	その他のマイク	貸出PC	持込PC	常設	Mac	PC周辺機器	プロジェクター	ブルーレイ/DVD	VHS	OHC	DVビデオカメラ	ICレコーダー	電子ボード	CDラジカセ
機器故障	0	0	1	2	1	0	0	2	2	0	1	14	6	4	6	0	0	0	7
調整で治る	3	0	0	0	1	2	9	6	21	7	1	25	18	1	3	0	0	0	0
ランプ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
電源抜け・電池切れ	9	1	1	0	1	0	2	3	5	0	1	2	10	2	13	0	0	1	0
断線・爪折れ・破損	4	0	0	2	2	2	1	0	0	0	1	2	2	0	3	0	0	0	0
断線・紛失	0	0	0	5	0	0	0	2	12	0	0	4	1	0	4	0	0	0	0
再現なし	3	0	1	3	1	1	7	14	33	5	0	48	32	9	9	1	0	5	2
その他	2	0	0	1	0	1	4	8	4	9	2	11	8	0	0	0	0	1	0
PC	0	0	0	0	0	0	4	1	17	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
総合計	21	1	3	13	6	6	27	36	94	21	6	112	78	16	38	1	0	7	9

トラブル(機器)	卓上モニター	ケーブル類	タッチパネル	WPJ	スイッチャ	システム全般	音響全般	中継録画	Media site	TV会議	web会議	skype	配信	同時通訳	操作卓	簡易操作卓	AVラック	大型モニター	その他の設備タイプ	その他
機器故障	3	0	6	6	3	5	5	0	0	2	0	0	0	0	1	1	2	3	0	14
調整で治る	4	1	0	0	3	2	13	0	0	3	0	0	0	0	1	0	2	2	0	12
ランプ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電源抜け・電池切れ	10	8	3	15	0	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	10	0	3
断線・爪折れ・破損	2	10	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3	0	7	2	2	2
断線・紛失	1	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0
再現なし	5	1	24	4	5	28	18	0	0	4	0	0	0	0	12	3	5	2	0	24
その他	0	0	0	0	1	0	1	0	0	4	0	0	2	0	4	0	0	1	0	20
PC	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
総合計	25	89	34	25	13	39	38	0	0	17	0	0	2	0	22	4	17	21	3	77

表 13：機器トラブル3期比較(機器×内容別)

(3). システム利用状況

WatchPJ 導入以来、システムの利用は年々増加し、2018 年度の累計時間は 102,586 時間となった。

2018 年度は新たにプロジェクターが導入された教室はなかったが、累計時間が増加したことからも、利用率が高まっていることがわかる。

	2016年	2017年	2018年	前年比	前年比
前期	52,626	56,516	55,729	▲ 787	98.6%
後期	42,549	44,135	46,857	2,722	106.2%
合計	95,175	100,651	102,586	1,935	101.9%

表 14：システム利用状況 3 期比較

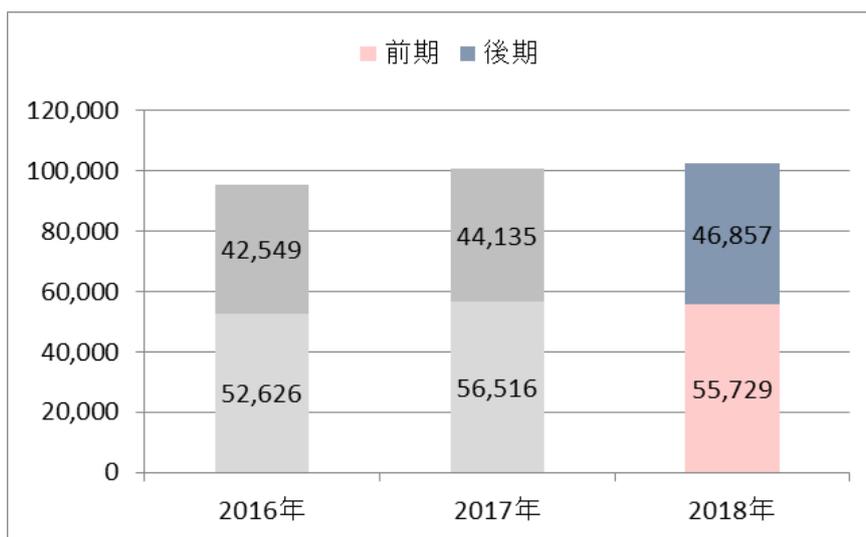


図 13：システム利用状況 3 期比較

月別では6月が最も多く、10月、5月と続く。いずれも授業期間中の利用率が高くなっている。また、サポート数とも連動している。

利用が多い順にパソコン(常設 PC)、外部 PC (VGA 接続の持込 PC)、外部 HDMI (HDMI 接続の持込 PC)、書画カメラ、DVD (ブルーレイ) の順になっている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019.1月	2019.2月	2019.3月	機器計
常設PC	4,802	5,560	6,656	4,208	983	2,637	6,160	4,827	4,536	3,498	715	1,072	45,654
外部PC	1,307	1,572	1,811	1,073	459	646	1,493	1,175	1,039	756	506	269	12,106
書画カメラ	1,201	942	1,092	610	46	382	976	748	989	455	14	51	7,506
DVD	516	657	766	450	67	212	771	643	519	301	38	46	4,986
外部HDMI	636	790	1,015	696	247	451	1,182	1,059	859	613	375	400	8,323
外部ビデオ	42	53	73	34	21	16	51	69	49	17	2	9	436
カメラ	33	36	61	22	0	4	0	0	0	0	0	0	164
ビデオ	24	20	32	11	0	15	14	15	20	19	0	3	173
TV会議	46	83	118	38	16	5	14	42	20	31	6	2	421
wivia	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
インタラクティブディスプレイ	7	11	14	14	0	2	7	12	3	5	0	0	75
月計	8,614	9,724	11,638	7,156	1,839	4,370	10,971	8,866	8,204	5,846	1,767	1,965	79,846
サポート数	289	309	339	277	93	169	303	276	168	151	111	105	2,590

表 15 : システム利用状況(機器×月別)

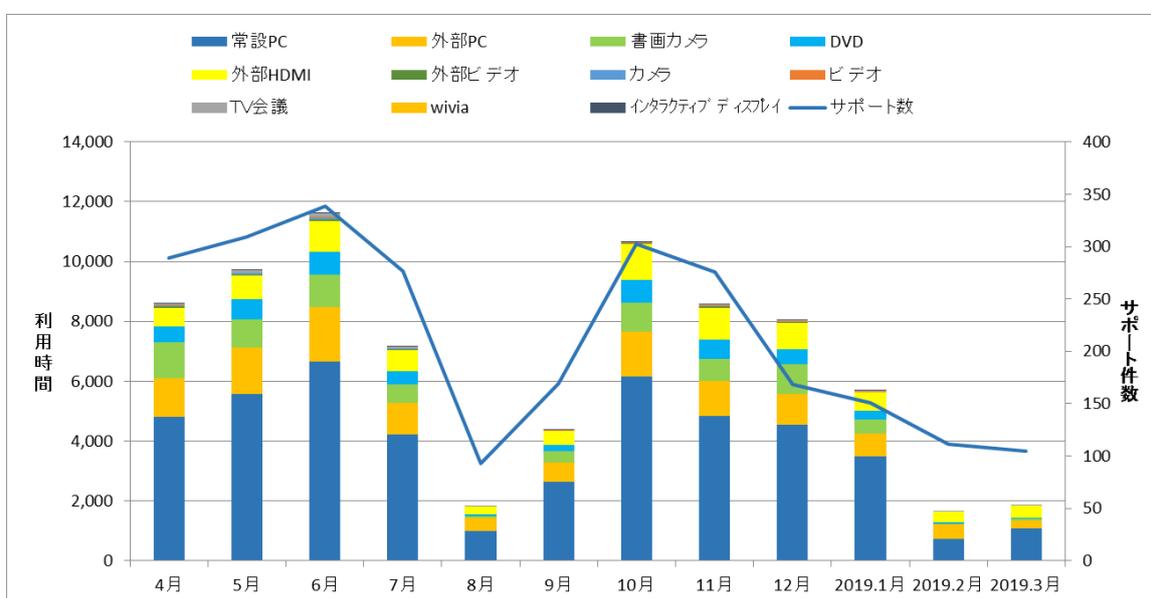


図 14 : システム利用状況(機器×月別)

プロジェクターの利用時間は増加しているが、内訳をみると外部 HDMI を除いては減少している。外部 HDMI はこれまで常設持込 PC 併せて全 PC 利用のうち 6% 以下、持込 PC のうちせいぜい 22% 程度であったが、2018 年になって PC 全体の約 13%、持込 PC の 40% を占めるほど、飛躍的に増加した。2018 年あたりから Windows10 が普及し PC を買い替える人が増えたためではないかと思われる。

	2016年	2017年	2018年	前年差
常設PC	45,616	47,702	45,656	▲ 2,046
外部PC	13,208	12,844	12,108	▲ 736
書画カメラ	7,454	8,151	7,508	▲ 643
DVD	4,987	5,151	4,988	▲ 163
外部HDMI	1,222	3,536	8,325	4,789
外部ビデオ	330	462	438	▲ 24
ビデオ	416	209	176	▲ 33
TV会議	373	586	423	▲ 163
カメラ	186	456	156	▲ 300
インタラクティブディスプレイ	0	24	77	53
Wivia	0	0	0	0
タブレットPC	143	0	0	0
センター送り	0	71	138	67

表 16：システム利用状況 3 期比較 (機器別)

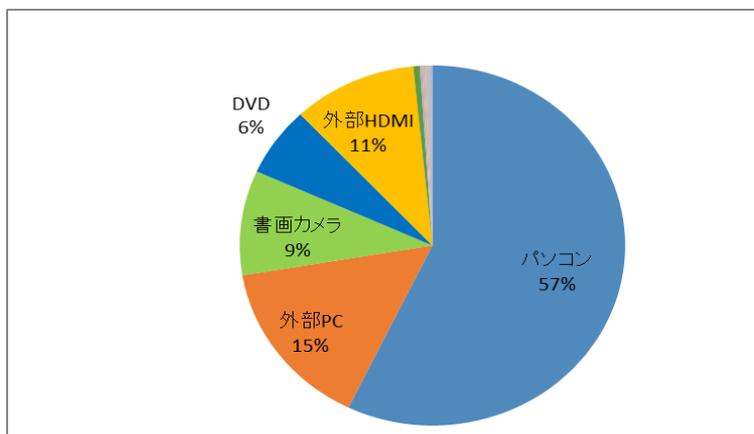


図 15：ソース別システム利用割合

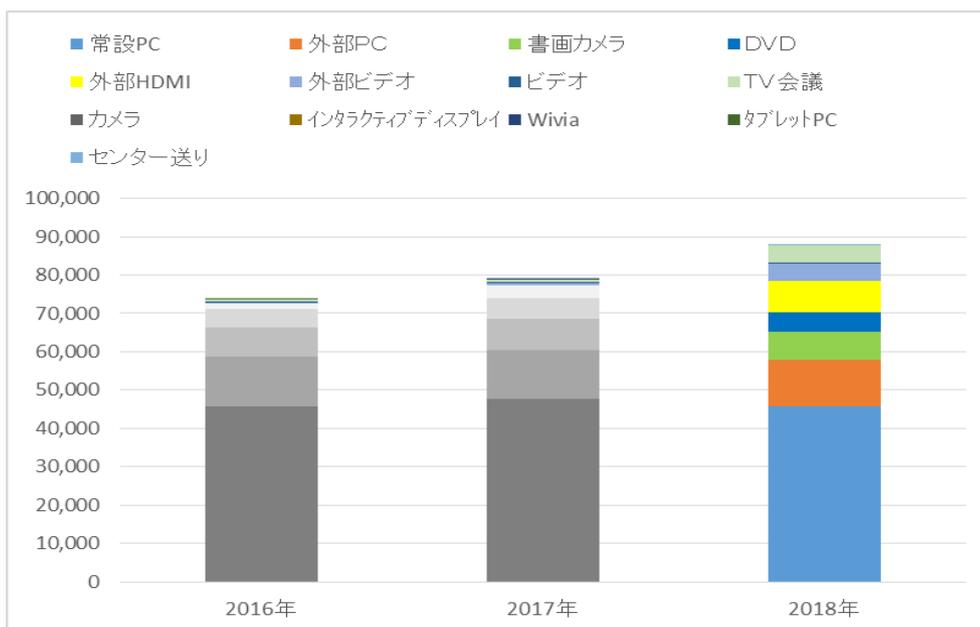


図 16：システム利用状況 3 期比較 (機器別)

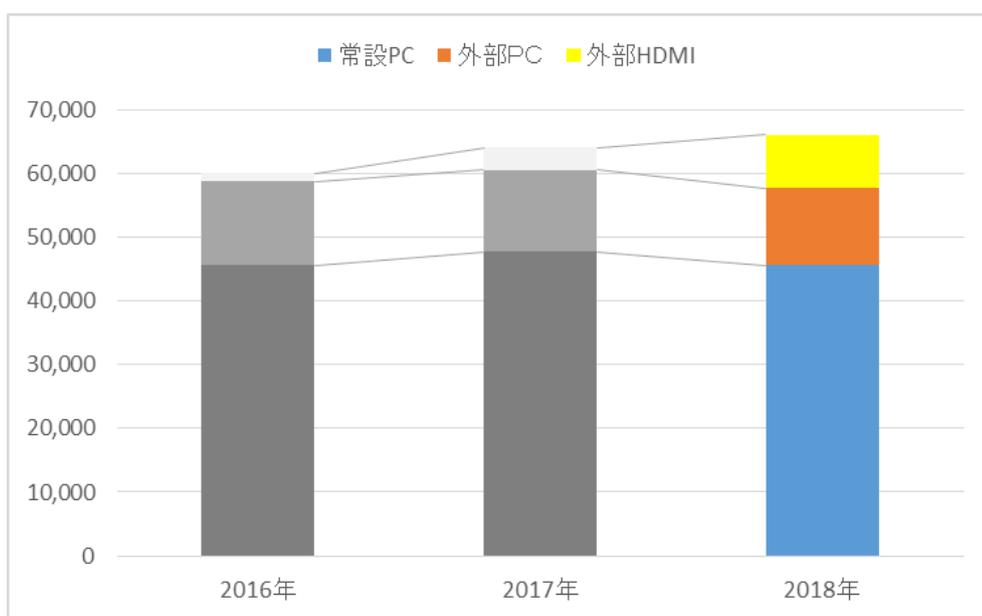


図 17 : システム利用状況 3 期比較 (PC 種類別)

3. ダビング

(1). 受付数

ダビングの受付数は約 500 件で、前年度より 50 件ほど減少した。
特に授業外での減少がそのほとんどであった。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年受付数(授業)	17	33	36	32	0	21	26	11	26	19	2	1	224
2017年受付数(授業外)	19	25	31	28	10	7	62	41	43	22	18	23	329
2017年受付数(合計)	36	58	67	60	10	28	88	52	69	41	20	24	553
2018年受付数(授業)	17	15	23	19	0	14	44	34	32	24	0	5	227
2018年受付数(授業外)	18	31	30	25	12	7	36	29	31	21	16	22	278
2018年受付数(合計)	35	46	53	44	12	21	80	63	63	45	16	27	505
前年比(授業)	0	▲ 18	▲ 13	▲ 13	0	▲ 7	18	23	6	5	▲ 2	4	3
前年比(授業外)	▲ 1	6	▲ 1	▲ 3	2	0	▲ 26	▲ 12	▲ 12	▲ 1	▲ 2	▲ 1	▲ 51
前年比(全体)	▲ 1	▲ 12	▲ 14	▲ 16	2	▲ 7	▲ 8	11	▲ 6	4	▲ 4	3	▲ 48

表 17 : ダビング受付数 2 期比較

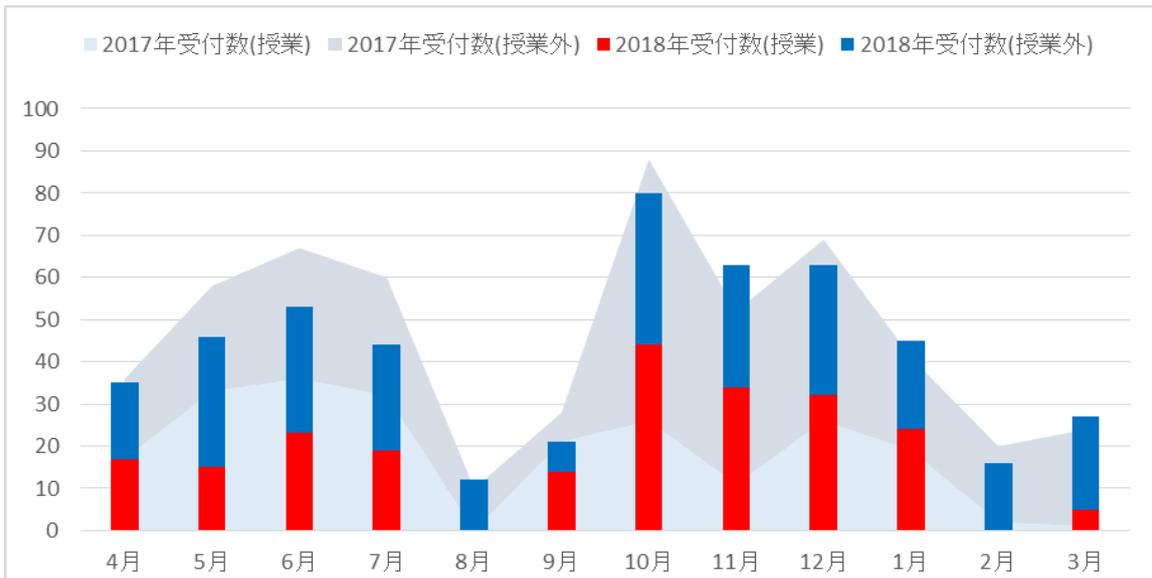


図 18 : ダビング受付数 2 期比較作成数

(2). 作成数

受付数の減少を受けて、作成数も約 150 件減少した。こちらも授業外が 133 件で減少の要因となった。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年作成数(授業)	29	56	59	45	13	0	68	12	79	33	6	1	388
2017年作成数(授業外)	30	29	75	58	16	28	101	62	97	44	27	40	607
2017年作成数(合計)	59	85	134	103	29	28	169	74	176	77	33	41	995
2018年作成数(授業)	31	23	32	40	0	19	76	41	73	32	0	8	375
2018年作成数(授業外)	22	48	68	32	12	19	43	40	82	33	23	52	474
2018年作成数(合計)	53	71	100	72	12	38	119	81	155	65	23	60	849
前年比(授業)	2	▲ 33	▲ 27	▲ 5	▲ 13	19	8	29	▲ 6	▲ 1	▲ 6	7	▲ 13
前年比(授業外)	▲ 8	19	▲ 7	▲ 26	▲ 4	▲ 9	▲ 58	▲ 22	▲ 15	▲ 11	▲ 4	12	▲ 133
前年比(全体)	▲ 6	▲ 14	▲ 34	▲ 31	▲ 17	10	▲ 50	7	▲ 21	▲ 12	▲ 10	19	▲ 146

表 18 : ダビング作成数 2 期比較

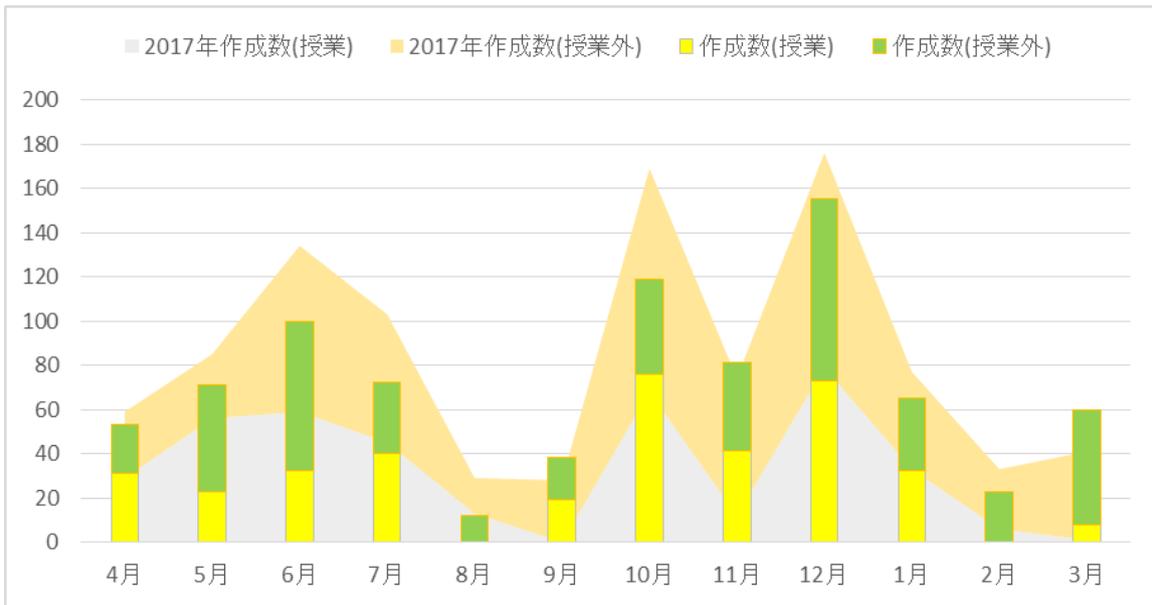


図 19：ダビング作成数 2 期比較

ソースは中継録画、ビデオカメラ、Mediasite の順に多く、前年度とほぼ同じであった。それ以外も前年度より数件減少した程度で、ほぼ同じであった。

変換メディアは Google ドライブで共有することが増えたので、DVD への変換は 169 件減少した。

	中継録画	DVカメラ(HDD)	Mediasite	DVカメラ(SD)	ICレコーダー	DVD	VHS	CD	HDD(保存)	TV録画	USB	その他	合計
2017年(授業)	72	56	28	1	5	6	27	3	2	1	1	2	204
2017年(授業外)	81	98	66	21	31	11	1	4	5	1	2	8	329
2018年(授業)	91	47	37	3	7	3	18	1	0	4	0	2	213
2018年(授業外)	63	100	57	14	22	7	1	2	1	1	6	4	278
前年比(授業)	19	▲9	9	2	2	▲3	▲9	▲2	▲2	3	▲1	0	9
前年比(授業外)	▲18	2	▲9	▲7	▲9	▲4	0	▲2	▲4	0	4	▲4	▲51
前年比(全体)	1	▲7	0	▲5	▲7	▲7	▲9	▲4	▲6	3	3	▲4	▲42

表 19：ダビングソース 2 期比較

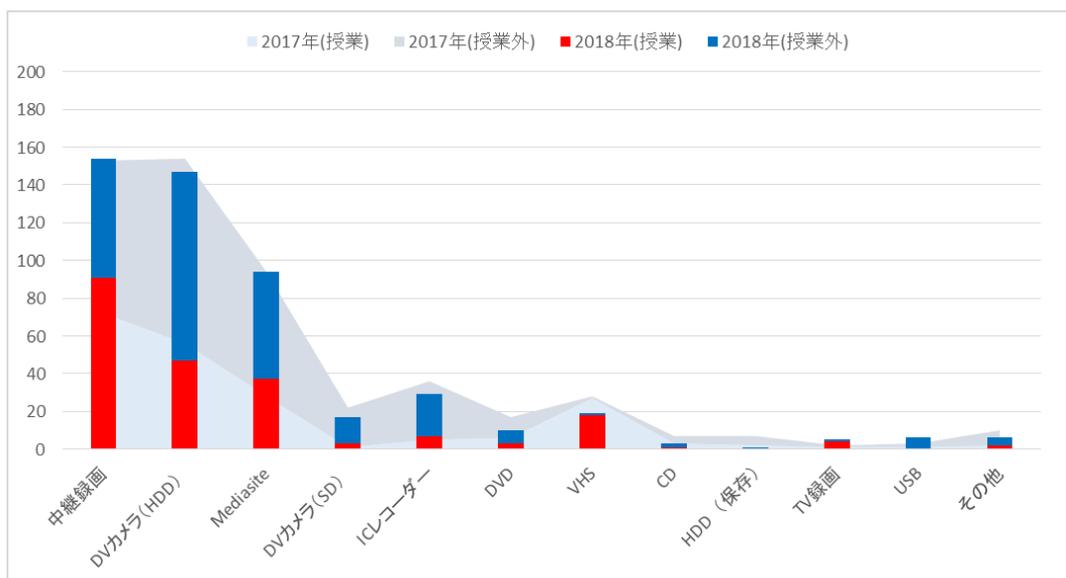


図 20 : ダビングソース 2 期比較

	DVD-R	CD-R	USB	その他	合計
2017年(授業)	275	12	47	20	354
2017年(授業外)	415	62	59	83	619
2018年(授業)	221	16	58	61	356
2018年(授業外)	300	33	33	105	471
前年比(授業)	▲ 54	4	11	41	2
前年比(授業外)	▲ 115	▲ 29	▲ 26	22	▲ 148
前年比(全体)	▲ 169	▲ 25	▲ 15	63	▲ 146

表 20 : ダビング作成メディア 2 期比較

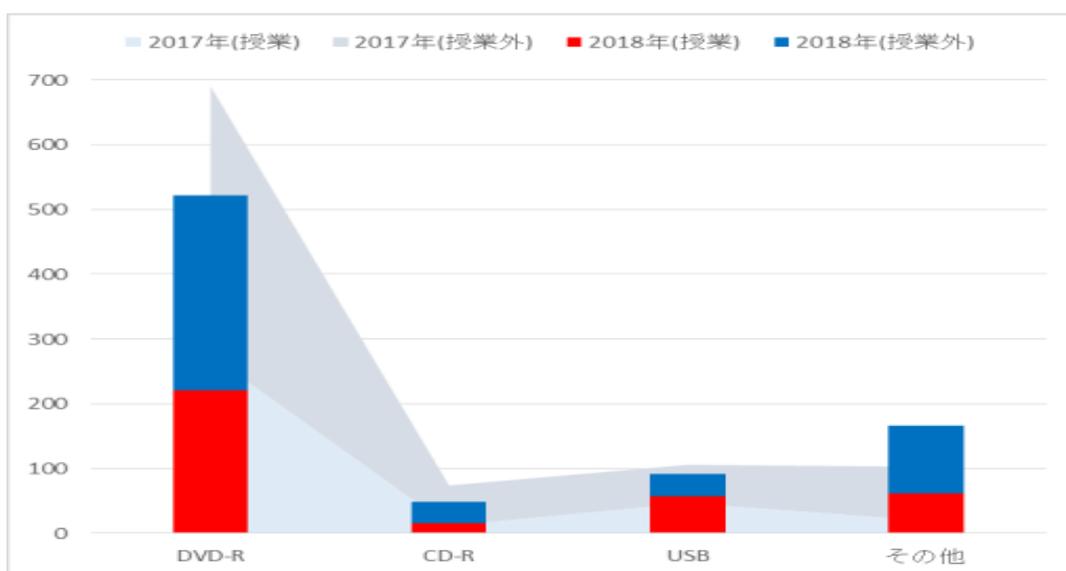


図 21 : ダビング作成メディア 2 期比較

4. 動画作成

2018年度より、PRビデオ等の動画コンテンツ作成業務を開始した。

最近の動画ブームを受けて、各部署でも動画コンテンツの制作希望が増加している。授業の様子やインタビューの撮影、編集を行うもので、各部署のwebサイトにアップされたり、各種説明会で放映したりと活用されている。メディアセンターとしては作業限界があるので業務としては公開していないが、依頼は確実に増加している。

No.	受注日	納品日	依頼元	案件名	内容	撮影スケジュール
			所属			
1	3月7日(水)	6月8日(金)	経営学部 松本先生 シュールズ先生	経営学部ビジネスプロジェクトのPRムービー	シュールズ先生が過去に作成されたBPのムービーの再編集	
		2018年度中		経営学部ビジネスプロジェクトのPRムービー(2018年度版)	2018年秋季のシュールズ先生のBPの講義を毎回撮影→新規に作成	2018年度秋学期 毎週金曜4限@D601教室撮影
2	4月5日(木)	4月中	キャリアセンター	就活ガイダンス用学生インタビュー風景ビデオ	4人の学生インタビューを撮影し、2分×3人=6分程度のムービーを2パターン編集	2018/04/16 14:45~17:00 1203 2018/04/24 13:00~15:00 新座
3	4月10日(火)	4月20日(金)	キャリアセンター	デジタルサイネージ用キャリアセンターPRムービー	立教PRビデオのキャリアセンター箇所とキャリアセン作成のスライドをムービー化	
4	5月4日(金)	6月7日(木)	CSI	CSI統計検定対策セミナーの講義ムービー	CSI統計検定対策セミナーの山口誠一先生の講義をトライキャスターで撮影→メディアサイトにアップロード	(1)5月23日(水)13~16時 (2)5月29日(火)15~18時 (3)5月30日(水)13~16時
5	5月10日(木)	10月16日(火)	経済学部 遠山先生	課題解決演習のPRムービー	キャリア科目、アクティブラーニング型授業「課題解決演習」のPR映像	1)6/5 第1回 企業からの課題説明 2)6/12、19、26、7/3 第2回~5回のうち2回ほど撮影 授業風景(学生のディスカッションの様子) 3)7/10 第6回 プレゼン 4)7/17 第7回 振り返りと授業後のインタビュー(三谷先生、学生2名)
6	6月6日(水)	8月3日(金)	広報部	小学校受験希望者説明会ビデオ	郭先生、野澤先生、庄司先生と「有賀千代吉賞」を受賞した学生2名の撮影、5名そろって懇談しているシーンの撮影、編集	(1)6月11日(月)15:30~16:00 (2)6月15日(金)10:00~ (3)6月28日(金)10:30~11:00
7	7月17日(火)	7月19日(木)	異文化 鳥飼先生	オープンキャンパス用学生発表映像	学生発表の映像を2カメラで撮影、編集	7月19日(木)撮影~編集
8	8月1日(水)	9月14日(金)	コミ福 杉浦先生	JMOOC内差し込み用動画	JMOOCのコンテンツ内で使用する体操の映像	9/14(金)PRAC ルーム2で撮影~編集
9	12月1日(土)	12月20日(木)	社会学部 高木先生	講義「核と現代 アトミックカフェの世界」	講義「核と現代 アトミックカフェの世界」の撮影 3分の映像として編集	12/8(土)
10	12月1日(土)	1月23日(水)	学部事務5課	和太鼓お披露目会	固定、手持ち、教室カメラで和太鼓演奏を撮影、DVDムービーとして編集	12/21(金)太刀川3Fカンファレンスルーム 17:30~
11	1月28日(月)	1月28日(月)	法学部 東条先生	「国際経済秩序の《地殻変動》を問う ~我々はどこへ向かうのか?」ビデオ編集	法学部サイト上での配信用とYoutube配信用の映像編集	2019年3月5日(火)18:00~20:00 【会場】 太刀川記念館3階カンファレンスホール ※参加者数によって5122教室に変更の可能性あり
12	2月1日(金)	3月7日(木)	RSL	広報用動画作成	南大沼で撮影した映像を1、2分に編集	
		4月2日(火)			フィリピンで撮影した映像を1、2分に編集	
13	3月14日(木)	3月29日(金)	図書館	池袋・新座図書館利用紹介ムービー(日本語版)のアップデート	池袋・新座図書館利用紹介ムービーを2019年度版に再編集	

5. 2018年度大学行事他

前年度の大学行事は2018年度も継続された。2018年度で特筆すべきことは、11月に「池袋キャンパス100周年記念式典」の一環で、タッカーホールで著名人による講演会がひらかれたことである。特に卒業生で現アナウンサーの4人によるシンポジウムは8号館に配信したり、Facebookで発信したりと大がかりなものとなった。

実施日	依頼者	目的	場所	内容
4月2日(月)	教務課	学生証交付	各教室	システム起動、OHC投影
4月2日(月)	全カリ事務室	プレイスメントテスト	各教室	CDラジカセライン接続
4月2日(月)～4月10日(火)	学生部、各学部事務	新入生オリエンテーション	各教室	プロジェクト設置、中継等
4月3日(火)	教務部	講座新規登録ガイダンス	タッカーホール→8201、8202	タッカーホールから8号館へ配信
4月5日(木)、4月6日(金)	総長室教学連携課	入学式	芸術劇場	式典収録
4月6日(金)	独立研究科事務室	独立研究科入学式	チャペル→1202	同時配信
4月10日(火)	人事課	新入職員オリエンテーション	8101	収録および同時通訳システムセット
5月19日(土) 6月16日(土) 6月23日(土)	総長室教学連携課	首都圏教育懇談会	タッカーホール	プロジェクト設置、AV機器操作
6月9日(土)	教務課	英語単位認定試験	各教室	リスニング用CD作成、CDラジカセライン接続
7月20日(金)～7月31日(火)	教務課	春学期末試験	各教室	マイク設置、CDラジカセライン接続
8月1日(水)～8月3日(金)	入学センター	オープンキャンパス	各教室	Mediasite収録、配信他
8月30日(木)	総長室	「はやぶさ2プロジェクト」記者会見	太刀川第1・2会議室	DVカメラ録画
9月19日(水)	独立研究科事務室	独立研究科卒業式	チャペル→1202	同時配信
9月19日(水)	総務課	大学院秋季卒業式・入学式	タッカーホール	マイク設置、録音
10月14日(日)	渉外課	ホームカミングデー	AB01 D201	中継録画他
10月18日(木)	総長室渉外課	RSSC10周年記念講演会	7102⇄7101	同時配信
10月21日(日)	企画部	池上彰講演会	タッカーホール	PJ設置、マイク
10月27日(土)	総長室教学連携課	首都圏教育懇談会	タッカーホール	プロジェクト設置、AV機器操作
11月3日(土)～11月5日(月)	学生部	SPF	各教室	教材貸出、利用支援
11月10日(土)	教務課	英語単位認定試験	各教室	リスニング用CD作成、CDラジカセライン接続
11月17日(土)	入学センター	秋季入試	各教室	マイク設置
11月18日(日)	企画課	池袋キャンパス100周年記念	タッカーホール 8101 8201 8202	同時配信、Facebook配信
11月27日(火)	学生部	点灯式	本館前	音響設置補助
12月1日(土)、12月8日(土)	全カリ事務室	英語力伸長度測定テスト	各教室	マイク設置、CDラジカセライン接続
12月17日(月)	学生部	キャロリング	池袋西口駅前	音響機材設置
12月23日(日)	国際化推進機構	SGH課題研究発表会	AB01 MB01他	録画、PC投影
12月24日(月)	チャペル事務室	クリスマス・イブ礼拝	タッカーホール	マイク設置
1月19日(土)	学生部	体育会総会	タッカーホール→8101→ 8201.8202.8303.8304→AB01	同時配信
1月24日(木)～2月4日(月)	教務課	秋学期末・学年末試験	各教室	マイク設置、CDラジカセライン接続
2月6日(水)～2月14日(木)	入学センター、学生部	入学試験	各教室	マイク設置他
2月16日(土)	学部事務4課	クエスト・カップ	タッカーホール他	機器貸し出し、マイク他
3月3日(日)	学部事務3課	サイエンス・インカレ	タッカーホール→8101	配信
3月23日(土)、3月25日(月)	総長室教学連携課	卒業式	タッカーホール、8101、8202	タッカーホール収録、8号館への配信
3月25日(月)	総務課	大学院卒業式	タッカーホール	マイク設置

6. 2018年度のまとめ

サポート全体数は増加したが、授業でのサポートが減少し、授業外でのそれが増加したことによる。常設PCの更新により、使い勝手が一層よくなったことが、授業でのサポートが減少した要因の一つである。一方で持込PCが、2018年度になって急にHDMI接続が増えたことにより、その対応に迫られた。Windows7から次のPCに買い控えてきたのが、ここにきてWindows10の評判が確定したところで、より薄く軽量の機種に買い替えたためと考えられる。HDMI対応は現在池袋では約半分は対応しているが、2018年度は教室改修がなかったため、まだまだ改修が追い付かない教室もある。

また、利用者からはカードキーによるAV機器や、簡易操作卓が人気で、同様の機種に改修してほしいという要望が出されている。

次年度教務から100分授業対応を反映した教室改修の相談を受け、大きく改善されていくこととなる。

授業外のサポートでは、後期に日曜日やメディアセンター閉室日に要請されることが多かった。

また、これまで扱ったことのないSNSやアプリケーションソフトの問い合わせが増えた。新しいものが次々に生み出されていくマルチメディアの動向をみながら、これらへの対応方法も考えていきたい。